令和4年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(内閣府4-10)

										(四個的4 10)		
政策名及び施策名	政策名「共生 施策名「子と	社会政策」 ども・若者育成す	支援推進大綱 <i>0</i>	D作成•推進	≜ J				担当部局 · 作成責任者名	政策統括官(政策調整担当) 青少年企画·支援担当参事官 児玉 大輔		
施策の概要	子ども・若者i (令和3年4月 合的に推進す	育成支援推進法 6日子ども・若者 「る。	长(平成21年法 首育成支援推進	律第71号) 基本部決定。	第8条に基つ 以下「大綱	づく子供・若 引」という。)1	援推進大綱 た施策を総	事後評価 実施予定時期	令和4年度(1年目評価) 令和7年度(4年目評価) 令和8年度(最終年度評価)			
施策目標	全ての子供・	若者が自らの居	場所を得て、	ず長・活躍で	できる社会の	の実現						
施策目標の設定 の考え方・根拠	大綱の副題(全ての子供・若	者が自らの居	場所を得て	、成長・活路	瞿できる社会	会を目指して	()を踏まえ	、設定。			
測定指標1 【主要な測定指標】	「どこにも居均	易所がない」とす	⁻ る子供・若者 <i>0</i>	D割合			測定指標の 選定理由	大綱の副題、施策目標中の「全ての子供・若者が自らの居場所を得て」との文言を踏まえ、選定 ※大綱全体の評価については、本指標のみならず、多種多様な参考指標を設定し、これに基づき、総合的に実施				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
	目標値(目標年度)	0% (R7年度)	年度ごとの 目標値		0%(R7±	年度までの	目標値)		目標(値・年度)の 設定の根拠	大綱の副題、施策目標中の「全ての子供・若者が自らの居場所を得て」との文言が、大綱の実施期間を経て実現したかどうかを測る数値として設定		
	基準値 (基準年度)	5.4% (R1年度)	年度ごとの 実績値						測定指標の実績値の 把握方法	子供・若者の意識に関する調査(内閣府、3年に1度実施)		
中目標(Ⅱ)1	全ての子供・若者の健やかな育成											
参考指標1	①「今の自分持っている」と	当該中目標に向かって実施される取組の効果を、子供・若者の立場から把握するため、選定										
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度				
	参考値(参考年度)	①46.5% ②68.9% ③59.3% (R1年度)	年度ごとの実績値						参考指標の実績値 の把握方法	子供・若者の意識に関する調査(内閣府、3年に1度実施)		
中目標(Ⅱ)2	困難を有する	子供・若者やそ	の家族の支援	į	•	•	•	•				
参考指標2	「社会生活等	を円滑に営む」	上での困難を改	きしたことが	がある」とす		参考指標の 選定理由	当該中目標に向かって実施される取組の効果を、子供・若者の立場から把握するため、選定				
	参考値 (参考年度)	60.9% (R1年度)	年度ごとの実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	子供・若者の意識に関する調査(内閣府、3年に1度実施)		
								*		9		

	中目標(Ⅱ)3	創造的な未来	を切り拓く子供	・若者の応援							
	参考指標3	①「うまくいくかる子供・若者の		とにも意欲的に	「取り組む」、(2「社会の	参考指標の 選定理由	当該中目標に向かって実施される取組の効果を、子供・若者 の立場から把握するため、選定			
		参考値 (参考年度)	①51.9% ②70.8% (R1年度)	年度ごとの実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	子供・若者の意識に関する調査(内閣府、3年に1度実施)
	中目標(I)1	子供・若者の原	成長のための社	t会環境の整備	Ħ						
	参考指標4	「社会全体が一	一体となって子	供・若者の健や	かな成長を	支える必要	参考指標の 選定理由	当該中目標に関し、大綱において「社会総掛かりで子供・若者 の健全育成に取り組んでいく」とされていることを踏まえ、選定			
		参考值 (参考年度)	77.2% (R2年度)	年度ごとの実績値	R3年度 70.4%	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	インターネットによる共生社会及び子ども・子育て支援に関する意識調査(内閣府、年次調査)
	中目標(I)2	子供・若者の原	成長を支える担	い手の養成・	支援						
	参考指標5	①「どこにも助	けてくれる人が	いない」、②「。	どこにも相談	できる人か	参考指標の 選定理由	当該中目標に向かって実施される取組の効果を、子供・若者 の立場から把握するため、選定			
		参考值 (参考年度)	①11.3% ②21.8% (R1年度)	年度ごとの実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	子供・若者の意識に関する調査(内閣府、3年に1度実施)
	参考指標6	①支援した地方公共団体数、②支援体制の整備数(子ども・若者支援地域協議会、子ども・若者総合相談センターの合計数)								参考指標の 選定理由	体制整備のため実施される取組の実績を把握するため、選定
					R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
		参考値	①22団体(延 べ) ②224 (R2年度)	年度ごとの 実績値	①23団体 (延べ) ②236					参考指標の実績値 の把握方法	①内閣府調べ ②地方青少年育成支援行政の現況調査(内閣府、年次調査)
	参考指標7	①強調月間の	認知度、②内閣	閣府青少年担	当HPのPV数	、③表彰作	参考指標の 選定理由	広報啓発のため実施される取組の実績を把握するため、選定			
		参考值 (参考年度)	① - ②42,813 ③31件 (R2年度)	年度ごとの実績値	R3年度 ①6.3% ②44,062 ③36件	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	①インターネットによる共生社会及び子ども・子育て支援に関する意識調査(内閣府、年次調査) ②内閣府調べ ③内閣府調べ

参考指標8	①研修の参加者数、②参加者の満足度								参考指標の 選定理由	子供・若者の成長を支える担い手の養成・支援等のため実施 される取組の実績を把握するため、選定
	参考值 (参考年度)	①1,399 ② - (R1年度)	年度ごとの実績値	R3年度 ①1,087 ②93.1%	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	①内閣府調べ ②内閣府調べ
参考指標9	①意見提出件数、②意見交換会の参加者数、③意見交換会参加者の満足度									子供・若者の参画促進のため実施される取組の実績を把握するため、選定
	参考値(参考年度)	①941件 (R2年度) ②87人 (R1年度) ③ -	年度ごとの 実績値	R3年度 ①1,833件 ②63人 ③86.7%	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	①内閣府調べ ②内閣府調べ ③内閣府調べ

	施策に関連する主な内閣府事業 (開始年度)	関連する中目標・ 令和4年度行政事業レ	予算額 (執行額) ※単位:百万円					事業概要
	(m) A T (x.)	ビュー事業番号	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
1	子供·若者育成支援推進経費 (昭和41年度)	中目標(II)1、(II)2、 (II)3、(I)1、(I)2 0110	145 (57)	175				〇体制整備(「子供・若者支援地域ネットワーク強化推進事業」、「子ども・若者総合相談センター強化推進事業」) 〇人材養成(「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業」、「地域における若者支援に当たる人材養成」など) 〇調査研究(「子供・若者の現状と意識に関する調査」「困難を有する子供・若者に関する調査」など) 〇広報啓発(「子供・若者育成支援強調月間」、「子供と家族・若者応援団表彰」など)
_		施策の予算額 (執行額)	145 (57)	175				

	施策に関連する内閣の重要施策 (施政方針演説等のうち主なもの)	年月日	関係部分抜粋
1	子供·若者育成支援推進大綱	令和3年4月6日子ども・若者 育成支援推進本部決定	_